

学校だより しゅんいん

令和2年12月1日(火)
第9号

相模丘中学校

『学び合いから生きる力へ』

校長 水野澄雄

新型コロナウイルス感染症の第三波到来により、全国的な拡大がとまらず、過去最多の感染者数を更新しています。学校が集団感染の場とならぬよう、これからも気を引き締めて対応していきます。

さて、今月は「学力向上による、生きる力を育む」を目標に掲げたいと思います。日没時間が早まることにより、部活動等の放課後活動時間が短くなり、下校時間が早まります。家庭学習の時間確保による学力の定着及び向上が期待されます。学び合いの授業により、プレゼン技術の向上から自分の思いを伝える力を身につけるとともに、人の話を集中して聴く力を向上させてほしいと願っています。このことは、コミュニケーション能力の向上につながり、生きる力を育むことになると考えています。

読書の秋といわれますが、みなさんは本を読んだでしょうか。図書委員の活動に「お薦め本の紹介」という取り組みがあり、廊下に掲示されています。私は、この秋、相模丘中学校図書室からシェイクスピアの本を借りて、読みました。中学生用に読みやすい本でしたので、スラスラと読めました。なぜシェイクスピアの本を読んだかという、私の好きな俳優、吉田鋼太郎さんがシェイクスピアの本を読んで人生観が変わったという話を聞いたからです。単純な理由です。すぐに図書整理員の和田さんに頼んで図書室にシェイクスピアの本があるかと調べてもらったら、10冊あると答えてもらい、一冊ずつ読むこととしたわけです。あまりにも有名な「ロミオとジュリエット」から10冊目の「テンペスト」まですべてを読み切りました。



作品の中には、悲劇、喜劇、物語劇とありますが、登場人物の恋愛があったり、嫉妬があったり、復讐や和解があります。身を持ち崩す光景が見られるのは、その嫉妬を持った者の悪策に惑わされてしまうことからです。自分自身の信念を持ち、まわりに影響されない強い意志を持つことが大切なことだと感じました。ぜひ生徒のみなさんにも読んでもらい、感想を話し合い、学び合いをしたいです。「校長先生、私も読みました。こういう感想を持ちました。」という日を楽しみに待っています。

生徒会役員選挙、生徒会認証式を行いました

10月28日(水)に生徒会役員選挙を行いました。給食の時間に立候補者の演説を放送したり、立候補者、推薦者が各教室を回って演説を行ったりするなど様々な活動をし、当日を迎えました。選挙当日、選挙管理委員が制作した投票方法のVTRを見て、全校が真剣な雰囲気投票しました。3年生は城山まちづくりセンターから借用した本物の投票箱で投票をしたため、自分が3年後には選挙に参加する自覚を持つことができましたと思います。

11月11日(水)5校時に生徒会認証式を放送で行いました。大谷生徒会長から井上新生徒会長へとバトンが引き継がれました。様々な行事に制約がある中で、生徒会は目安箱の設置や学校よくするための生徒集会を行うなど活動しています。新生徒会長からは挨拶が活発な学校にしていきたいと思いが語られました。今までの生徒会が築いてきたものを受け継ぎ、相模丘中学校の生徒会スローガンの「夢現に向かって無限に進歩」を達成できるように活動していきます。



12月、1月の予定

12月10日(木) 3年生学習診断テスト
15日(火)～18日(金) 1、2年生学期末三者面談
23日(水)、24日(木) 昼食持参
25日(金) 二学期終業式

1月6日(水) 三学期始業式
7日(木) 昼食持参
12日(火) 給食費集金

